平成29年度

個性ある区づくり推進費

決　算　状　況

平成29年度　個性ある区づくり推進費　決算総括表

1　区分別総括

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引
自主企画事業費	107,555,000	107,548,783	6,217
一般管理費	793,148,000	814,036,796	▲ 20,888,796
合　　計	900,703,000	921,585,579	▲ 20,882,579

(単位:円)

平成29年度歳入		
予算	決算	差引
1,425,000	1,466,206	▲ 41,206
19,970,000	19,033,312	936,688
21,395,000	20,499,518	895,482

2　内訳

(1)自主企画事業費

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引
1 魅力いっぱい！ 青葉ブランドプロジェクト	53,106,000	56,123,498	▲ 3,017,498
2 安全・安心！ 防災・防犯・美化プロジェクト	18,137,000	17,153,482	983,518
3 すくすく・いきいき！ 健やか暮らしプロジェクト	27,166,000	24,884,771	2,281,229
4 彩りあふれる！ 花と緑プロジェクト	4,004,000	5,497,137	▲ 1,493,137
5 住み続けたいまち！ 次世代郊外プロジェクト	5,142,000	3,889,895	1,252,105
合　　計	107,555,000	107,548,783	6,217

(2)一般管理費

(単位:円)

	予算額	支出済額	差引
統合事務費	25,368,000	25,828,335	▲ 460,335
施設管理費	767,780,000	788,208,461	▲ 20,428,461
区庁舎等管理費	159,969,000	179,515,303	▲ 19,546,303
土木事務所管理費	8,976,000	7,971,947	1,004,053
公会堂管理費	29,531,000	28,896,035	634,965
地区センター等管理費	210,605,000	210,513,872	91,128
ログハウス管理費	9,064,000	8,363,479	700,521
区民文化センター管理費	149,009,000	149,009,000	0
老人福祉センター管理費	36,671,000	36,671,000	0
コミュニティハウス管理費	89,528,000	89,528,058	▲ 58
区スポーツセンター管理費	32,057,000	32,360,986	▲ 303,986
区庁舎・区民利用施設 修繕費	8,770,000	12,612,617	▲ 3,842,617
その他	33,600,000	32,766,164	833,836
合　　計	793,148,000	814,036,796	▲ 20,888,796

平成29年度 自主企画事業費　青葉クオリティプロジェクト 体系別一覧

合計41事業　単位：円

		予算額	決算額	差　引	ページ
1	魅力いっぱい！青葉ブランドプロジェクト	53,106,000	56,123,498	▲ 3,017,498	
1	青葉ブランド認定事業【重点】【継続】	2,000,000	1,864,193	135,807	5
2	芸術文化振興事業【重点】【一部新規】	4,720,000	5,204,938	▲ 484,938	5
3	青葉区ガイド事業	2,358,000	2,194,992	163,008	9
4	メディアによる広報事業	4,745,000	4,933,800	▲ 188,800	9
5	情報の福袋による情報発信力強化事業	258,000	207,220	50,780	11
6	青葉区統計要覧発行事業	278,000	481,696	▲ 203,696	11
7	協働広報事業	1,194,000	1,168,320	25,680	12
8	青葉区民まつり事業	4,266,000	4,213,042	52,958	13
9	広報よこはま青葉区版発行事業	13,601,000	13,313,757	287,243	13
10	区民サービス向上事業【重点】【一部新規】	11,858,000	15,390,668	▲ 3,532,668	14
11	青葉６大学連携事業【重点】【拡充】	452,000	292,386	159,614	15
12	広聴推進・特別相談事業	3,271,000	3,140,701	130,299	16
13	地域での読書活動推進事業	800,000	559,188	240,812	17
14	商店街・中小企業地域貢献支援事業	948,000	779,913	168,087	18
15	区民活動支援センター事業	2,357,000	2,378,684	▲ 21,684	19
2	安全・安心！防災・防犯・美化プロジェクト	18,137,000	17,153,482	983,518	
1	青葉区防災の街づくり事業【重点】【継続】	6,584,000	6,506,559	77,441	21
2	災害時要援護者地域支えあい事業【重点】【継続】	616,000	472,830	143,170	23
3	防災、知ろう！健康づくり事業	1,088,000	891,689	196,311	24
4	地域活動支援事業【重点】【継続】	3,349,000	3,107,361	241,639	25
5	清潔できれいな街事業【重点】【継続】	2,560,000	2,429,008	130,992	26
6	放置自転車・交通安全対策事業	3,940,000	3,746,035	193,965	28
3	すくすく・いきいき！健やか暮らしプロジェクト	27,166,000	24,884,771	2,281,229	
1	子育て支援事業【重点】【拡充】	5,851,000	5,691,690	159,310	30
2	保育園子育てスマイル事業	573,000	546,883	26,117	33
3	児童虐待・ＤＶ対策事業	294,000	304,082	▲ 10,082	34
4	障害児支援事業【重点】【新規】	454,000	283,600	170,400	34
5	青少年に関する相談・連携事業【転換】	235,000	214,968	20,032	35
6	高齢者いきいき支援事業【重点】【継続】	1,431,000	1,086,552	344,448	36
7	地域包括ケアシステムの推進【重点】【新規】	1,211,000	842,900	368,100	38
8	障害者ふれあい事業【重点】【一部新規】	774,000	774,000	0	39
9	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業【重点】【継続】	2,218,000	1,826,276	391,724	40
10	地域スポーツ振興事業【重点】【継続】	6,270,000	6,262,373	7,627	43
11	乳幼児健康づくり事業	2,451,000	2,024,783	426,217	44
12	快適で衛生的な暮らし支援事業	405,000	340,317	64,683	45
13	地域福祉保健推進事業	1,569,000	1,256,347	312,653	47
14	青少年育成事業	3,430,000	3,430,000	0	48
4	彩りあふれる！花と緑プロジェクト	4,004,000	5,497,137	▲ 1,493,137	
1	花と緑があふれる街事業【重点】【拡充】	1,837,000	3,553,473	▲ 1,716,473	49
2	あおば地産地消の推進【重点】【継続】	313,000	259,560	53,440	50
3	青葉エコ・スクール事業【重点】【新規】	400,000	320,000	80,000	51
4	３Ｒ推進事業	1,454,000	1,364,104	89,896	51
5	住み続けたいまち！次世代郊外プロジェクト	5,142,000	3,889,895	1,252,105	
1	青葉みらいおこし事業【重点】【継続】	4,200,000	2,191,675	2,008,325	53
2	街づくり推進事業【重点】【継続】	942,000	1,698,220	▲ 756,220	54
	合計	107,555,000	107,548,783	6,217	

※【重点】：青葉クオリティプロジェクト主な事業
【新規】：新規事業を含むもの　【拡充】：拡充事業を含むもの　【転換】：転換事業を含むもの　【継続】：継続事業

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
1　魅力いっぱい！青葉ブランドプロジェクト　（決算）56,123,498円	
1　青葉ブランド認定事業＜重点＞＜継続＞　地域振興課 予　算　2,000,000円 決　算　1,864,193円 差　引　135,807円	
青葉区が「住みたい街・住み続けたい街」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、スイーツ、ベーカリーなどの店舗を「青葉ブランド」に認定し、市内外に青葉区の魅力として発信します。 公募により区内在住在勤在学の皆さんから「青葉ブランド」にふさわしい店舗を推薦いただき、青葉区にゆかりがある識者による認定委員会で第2回「青葉ブランド」として認定します。 また、認定店舗を発表する青葉ブランド認定式を開催します。 （事業費：2,000） (1) 青葉ブランドの認定 ア　認定店舗数：10～20 店舗程度 イ　認定時期：11月 ウ　公募：広報よこはま青葉区版8月号等で周知し、募集（8月1日～9月15日） エ　認定式：1月	(1) 青葉ブランドの認定 ・認定方法 青葉ブランドにふさわしい店舗を広報よこはま青葉区版8月号で募集し、11月16日の認定委員会で選定。 ・認定式 1月21日に東急百貨店たまプラーザ店で認定式を行い、認定店舗（20店舗）を発表。
2　芸術文化振興事業＜重点＞＜一部新規＞　地域振興課、区政推進課 予　算　4,720,000円 決　算　5,204,938円 差　引　▲484,938円	
区内の芸術活動の発表・鑑賞の場を提供することで、芸術・文化を通じた交流を図り、青葉区への愛着を高めます。また、青葉区の財産であるアート資産を生かし、新たな魅力を発信していきます。 (1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,400） 年間を通じ、公募による作品展（絵画・書道・華道・文芸・写真・美術工芸・茶道）と区内で活動する団体によるステージ発表（コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭）を開催します。	(1) 青葉区民芸術祭事業 ア　運営委員会 実施日：5月18日 イ　展示部門 会場：アートフォーラムあざみ野 （ア）絵画、文芸、書道 実施日：11月8日～13日 入場者数：延べ1,871人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
	（イ）華道、美術工芸、写真、茶席 実施日：11月15日～20日 （茶席のみ11月17日～19日） 入場者数：延べ2,058人 ウ　ステージ部門 会場：青葉公会堂 （ア）コーラスのつどい 実施日：7月2日 参加団体：47団体 入場者数：約1,800人 （イ）音楽祭（音楽百景） 実施日：11月12日ほか 参加団体：9団体 入場者数：約2,300人 （ウ）芸能祭 実施日：12月17日 参加団体：28団体 入場者数：527人
(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：600） ア　あおば音楽ひろば事業 毎月第3水曜日のお昼に、区役所1階区民ホールにおいて、区内在住の音楽家によるミニコンサートを実施します。 また、5月には、小・中学生を対象にしたジュニアフェスティバルオーディションをフィリアホールで行います。	(2) 区民ホールコンサート事業 ア　あおば音楽ひろば事業 （ア）区民ホールでのミニコンサート（原則第3水曜日） 4月 木管三重奏 6月 サクソフォン四重奏 7月 ヴァイオリンとピアノ 9月 フルートとピアノ 10月 チェロとピアノ 11月 ピアノソロ 12月 声楽とフルートとピアノ 1月 声楽コンサート 3月 ピアノソロ 入場者数：延べ1,663人 （イ）ジュニアフェスティバル a　ジュニアフェスティバルオーディション 実施日：5月13日 会場：青葉区民文化センター 参加者数：23組 入場者数：150人 b　ジュニアフェスティバル 実施日：8月2日、3日 会場：区民ホール 入場者数：延べ175人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　みんなで楽しむ音楽会の開催 原則月１回区民ホールにおいて、区内で活動している音楽関連団体への発表の場を提供し、「文化のまち、青葉区」を盛り上げます。	イ　みんなで楽しむ音楽会 実施時期：７月～３月 ７月 フルートアンサンブル ９月　アコーディオン演奏 10月 マリンバアンサンブル 11月 ギター演奏 12月 フルートアンサンブル、コーラス １月　ヴァイオリンとヴィオラ ２月　管弦楽 ３月　ヴァイオリンとヴィオラ 会場：区民ホール
(3) シニアコンサート事業（事業費：400） 65歳以上の音楽愛好家が出演者となり、コンサートを開催します。	(3) シニアコンサート事業 ア　第25回コンサート 実施日：８月22日・23日 会場：青葉区民文化センター 参加者数：56人 入場者数：延べ668人 イ　第26回コンサート 実施日：２月20日・25日 会場：青葉区民文化センター 参加者数：53人 入場者数：延べ664人
(4) あおば美術公募展事業（事業費：520） 区民の皆さんのさらなる創造意欲の向上や交流をめざし、市民協働による第２回あおば美術公募展を開催します。	(4) あおば美術公募展事業 ア　出品募集 ３月15日～５月26日 イ　入選作品の展示 ７月７日～16日 応募作品数：234点 入選作品数：165点 会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 入場者数：2,025人 ウ　表彰式 実施日：７月９日

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：100） 地域の歴史文化に区民の皆さんが触れる機会を提供し、未来に引き継ぐため、歴史に関する講座や講演会などを実施します。	(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業 ア　地誌に見る青葉のあゆみ 歴史探訪・PARTⅡ 実施回数：全８回 実施日：６月９日～ １月26日 会場：青葉区役所他 参加者数：48人 イ　公開講演会 実施日：10月14日、 ２月18日 会場：青葉区役所 参加者数：延べ 107人 ウ　ロビー展示 実施日：９月11日～15日 会場：区民ホール 来場者数：延べ155人
(6) ＡＯＢＡデジタル・アートミュージアム＜新規＞（事業費：700） 青葉区の魅力であるアート資産を活用し、青葉区のブランド力を高めていきます。29年度は区内のアート資産を紹介するホームページを開設し、区内外に広く魅力を発信していきます。	(6) AOBA デジタル・アートミュージアム 「AOBA デジタル・アートミュージアム」 開館日：３月１日 ・アーカイブ 絵画、屋外彫刻、文化財など５０作品を掲載 ・インフォメーション 青葉区の展示会などの情報を掲載 ・マップ 屋外彫刻やギャラリーの場所を掲載

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
3　青葉区ガイド事業　　区政推進課、戸籍課	予　算　2,358,000円 決　算　2,194,992円 差　引　163,008円
区政に関する各種情報を整理した冊子を作成し、転入者の利便性向上を図ります。あわせて、各種情報を集約したマップを作成し、提供します。 (1) 青葉区ガイドブック作成事業（事業費：583） 青葉区の区政情報・地域情報を転入者等へわかりやすく提供します。 ア　発行時期：10月 イ　発行部数：14,000部 ウ　サイズ：Ａ４判　28ページ (2) 青葉区ガイドマップ作成事業（事業費：1,512） 青葉区内の施設情報等をわかりやすく掲載した地図を、区民の皆さんに提供します。 ア　発行時期：10月 イ　発行部数：25,000部 ウ　サイズ：Ａ１判 (3) 外国人のためのくらしのガイド事業（事業費：263） 外国人のための行政情報や暮らしに関する情報、施設情報を集約したリーフレットを作成し、転入者・外国籍住民の利便性向上を図ります。 ア　印刷予定部数：850部（２月発行） イ　作成言語：英語（450部）・中国語（200部）・ハングル（100部）・やさしい日本語（100部） ウ　サイズ：Ａ２判	(1) 青葉区ガイドブック作成事業 ・発行時期：10月 ・発行部数：14,000部 (2) 青葉区ガイドマップ作成事業 ・発行時期：10月 ・発行部数：25,000部 (3) 外国人のためのくらしのガイド事業 ・発行時期：２月 ・発行部数：1,700部 ・内訳：英語1,000部、中国語500部、ハングル200部 ※やさしい日本語、スペイン語、タガログ語はWEBページに掲載。
4　メディアによる広報事業　区政推進課	予　算　4,745,000円 決　算　4,933,800円 差　引　▲188,800円
青葉区を放送エリアとする、コミュニティＦＭラジオ（ＦＭサルース84.1MHｚ）及びケーブルテレビ（iTSCOM）等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。 (1) コミュニティＦＭラジオ（事業費：2,345） ア　広報番組 （ア）番組名　「あおバリューRadio」（20分番組） （イ）放送時間　月～金曜日　各２回 土・日曜日　各１回 （ウ）番組内容　行政情報、イベント情報等	(1) コミュニティＦＭラジオ ア　広報番組 「あおバリューRadio」 広報よこはま青葉区版とのタイアップによる行政情報の提供 （曜日ごとに内容を整理） 月～金曜日：１日２回 土・日曜日：１日１回

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　防災番組 （ア）番組名　「防災あおば」（５分番組） （イ）放送時間　月～金曜日　各１回 （ウ）番組内容　避難場所、日ごろの備え等の情報 ウ　多言語放送 （ア）番組名　「あおバリューRadio～多言語版～」（５分番組） （イ）放送時間　月～金曜日　各１回 （ウ）放送言語　英語、中国語、ハングル、スペイン語、やさしい日本語 （エ）番組内容　行政情報、イベント情報等	イ　防災番組「防災あおば」 防災情報の提供 月～金曜日：１日１回 ウ　多言語放送 「あおバリューRadio～多言語版～」 多言語による情報提供 月～金曜日：１日１回
(2) ケーブルテレビ（事業費：2,400） ア　番組名　広報テレビ番組「あおバリューＴＶ from 丘の横浜」（10分番組） イ　放映時間　iTSCOM　週２回 J:COM　週２回 ウ　放映本数　番組　年６本	(2) ケーブルテレビ 「あおバリューＴＶ from 丘の横浜」 （区の魅力発信をテーマにした広報番組） ・４月～５月放映 テーマ：歴史 内容：荏田宿を中心とした大山街道 ・６月～７月放映 テーマ：フラワーネックレス青葉 内容：事業紹介、団体取組・関連イベントの紹介 ・８月～10月放映 テーマ：子育てを応援するまち青葉 内容：地域子育て支援拠点ラフール、welcomeあおば子育てツアー、プレイパーク等の紹介 ・11月～12月放映 テーマ：美術・芸術作品や美術・芸術に触れられるスポットが豊富なまち青葉 内容：青葉区ゆかりの作家・作品、彫刻のプロムナード等の紹介

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
	・1月～2月放映 テーマ：安心・安全！災害に備えるまち青葉 内容：横浜市民防災センター、青葉区版防災情報伝達システム、災害時の医療体制等の紹介 ・3月～4月放映（総集編） テーマ：青葉区は魅力がいっぱい！住み続けたいまち、住みたいまち青葉！！ 内容：青葉区の魅力をナビゲーター目線のランキングの紹介
5　情報の福袋による情報発信力強化事業　戸籍課	予　算　258,000円 決　算　207,220円 差　引　50,780円
転入された方などに、タイムリーな地域の情報やイベント情報などを提供するため、障害者就労施設等に福袋作成業務（チラシ等封入）の委託を行います。（事業費：258） (1) 封入部数：9,450部 (2) 封入物： 「ようこそ青葉区へ」 「青葉区ガイドブック」 「青葉区ガイドマップ」 「横浜市暮らしのガイド」 「青葉区　町内会加入のご案内」 「ごみと資源物の収集日一覧表」　など	契約法人 ・田園工芸（2,600部） ・ネバーランド青葉（2,600部） ・青葉の風（1,200部） ・アトリエ木の実（2,500部） ※障害者の地域活動支援を行う作業所等と契約
6　青葉区統計要覧発行事業　総務課	予　算　278,000円 決　算　481,696円 差　引　▲203,696円
青葉区の最新の統計情報を掲載した「なるほどあおば2017」を作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。 また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するとともに、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、オープンデータ化して提供します。（事業費：278） ・掲載内容：データで見る青葉区（統計資料） ・作成部数：2,000部（平成30年2月発行）	青葉区統計要覧「なるほどあおば2017」 ・発行時期：2月 ・オープンデータの更新 実施時期：3月

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
7　協働広報事業　区政推進課	

予　算	1,194,000円
決　算	1,168,320円
差　引	25,680円

区民の皆さんに青葉区や横浜市への愛着を持ってもらえるような取組を、関係団体等と連携して実施します。

(1) ポータルサイト情報提供事業（事業費：734）
ポータルサイト運営委員会との協働により、青葉区民ポータルサイト「あおばみん」を運営し、市民団体等の活動や地域情報を、インターネットを通じて発信、共有します。

ア　講習会（新規団体向け）の実施：年２回
イ　相談会（既存団体向け）の実施：年６回

(1) ポータルサイト情報提供事業
登録団体：494団体
ア　講習会の実施
・実施時期：９、10、１月
イ　相談会の実施
・実施時期：８～12月、３月

(2) マスコットキャラクター管理運用事業（事業費：80）
青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の活用により、区のＰＲを行います。

ア　着ぐるみの貸出
イ　イラストの提供

(2) マスコットキャラクター管理運用事業
ア　着ぐるみの貸出（随時）
イ　着ぐるみのメンテナンス
・実施時期：２月
ウ　イラストの提供（随時）

(3) 市臨海部との連携事業（事業費：200）
市臨海部の施設や団体と連携したイベント等を行います。
臨海部ツアーの実施（10月～11月予定）

(3) 市臨海部との連携事業
「三溪園見学ツアー」の実施
・実施日：11月１日

(4) 青葉区メディアリポーター事業（事業費：180）
区民の皆さんが区民目線で地域活動等を取材し、情報発信・映像記録を行います。

ア　制作本数：３本
イ　制作内容：地域活動・行政情報等

(4) 青葉区メディアリポーター事業
・制作本数：３本
・制作時期・内容：
７月（フラワーネックレス関連イベント紹介）
12月（一鉢運動の活動団体紹介）
２月（史跡めぐり）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
8　青葉区民まつり事業　地域振興課	予　算　4,266,000円 決　算　4,213,042円 差　引　52,958円
ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域や団体間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを開催します。（事業費：4,266） (1) 区民まつりの実施 ア　開 催 日：11月3日(金･祝)予定 イ　実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技、キャラクターショー等 ウ　参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等	(1) 区民まつりの実施 ・参加団体及び出演者募集 ：広報よこはま青葉区版8月号 ・実施場所：青葉区総合庁舎周辺 ・区民まつり運営委員会 実施時期：6、7、9、10月
9　広報よこはま青葉区版発行事業　区政推進課、福祉保健課	予　算　13,601,000円 決　算　13,313,757円 差　引　287,243円
広報よこはま青葉区版、福祉保健センターからのお知らせを発行し、行政情報や地域情報の提供を行います。 (1) 広報よこはま青葉区版（事業費：12,732） 「広報よこはま青葉区版」を毎月1回発行し、各世帯及び区内ＰＲボックスに配布することと併せ、インターネットを通じ区民の皆さんに行政情報を適切に提供します。 ・発行部数：115,300部（毎月1回発行）	(1) 広報よこはま青葉区版 ・特集記事 4月：区主要事業、子育て情報 5月：フラワーネックレス青葉2017 6月：シニアパワー、ヘルスメイト 7月：夏のお出かけ情報、エンディングノート 8月：読書活動推進 9月：防災、臨海部ツアー 10月：あおばこどもシステム区民まつり、青葉まちづくり指針 11月：市ケ尾で彫刻散歩、芸術・スポーツ 12月：冬のお出かけ、自転車の乗り方 1月：お年玉、区民ホール 2月：広報テレビ、デジタルアートミュージアム、街路樹 3月：地域包括ケアシステム、青葉ブランド

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 福祉保健センターからのお知らせ（事業費：869） 福祉保健センターの実施する各事業の日程等を掲載した「福祉保健センターからのお知らせ」（タブロイド判：４ページ）を作成し、各世帯に配布するとともに、区役所窓口、地区センター、地域ケアプラザ等で配布します。 また、４か国語による外国語版をあわせて作成します。 ア　日本語版 ・発行時期：３月 ・作成部数：24,000 部（別途、広報よこはま青葉区版折込分（115,300 部）を発行） ・発行回数：年１回 イ　外国語版 ※日本語と英語、中国語、ハングル、スペイン語の併記 ・発行時期：３月 ・作成部数：500 部 ・発行回数：年１回	(2) 福祉保健センターからのお知らせ ア 日本語版 ・広報よこはま青葉区版３月号に折り込みで発行の他、窓口等で配架 イ 外国語版 ・発行時期：３月
10　区民サービス向上事業＜重点＞＜一部新規＞　総務課、戸籍課	予　算　11,858,000円 決　算　15,390,668円 差　引　▲3,532,668円
窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。また、来庁者の皆さんにとって「いごこちの良い」庁舎になるよう、福祉保健センター１階の健診室や待合スペースの改善を図るなど、区庁舎等の環境整備を図ります。 (1) ＣＳ・ＥＳ研修等（事業費：650） ア　全体研修 親切、丁寧な窓口サービスを維持、継続していくため、平成 28 年度に引き続き、外部講師によるＣＳ・ＥＳ向上研修を実施します。 ※ＣＳ：顧客満足度、ＥＳ：職員満足度 実施時期：６月～８月 イ　各課での取組 各課から選出したＣＳ・ＥＳリーダーを中心に、各課のの実情に応じた窓口サービス改善のために外部講師から直接アドバイスを受ける機会を設け、全体のレベルアップに取り組みます。 実施時期：６月～３月	(1) ＣＳ・ＥＳ研修等 ア　全体研修 （ア）資任職向け研修 （イ）職員向け研修 ・実施時期：８月～９月 ・対象：全職員・嘱託員 （参加人数 368人） イ　各課での取組 （ア）外部講師による各課へのアドバイス ・実施時期：９月～２月 （イ）成果報告会 ・実施時期：３月６日 【参考】 平成29年度窓口サービス満足度調査結果（青葉区） 「満足、やや満足」と回答した割合96.3% （全市平均　97.2%）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 人権研修・人権啓発講演会（事業費：128） 区民の皆さんや職員を対象とした人権啓発講演会を実施します。 ・実施時期：２月	(2) 人権研修・人権啓発講演会 ア　区職員人権啓発研修 ・実施時期：６月～２月 イ　人権啓発講演会 ・講師：東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科 石渡 和実教授 ・テーマ：「みんなで支えあうあたたかいまちへ～障害者差別法と私たちができること～」 ・実施日：３月16日 ・実施場所：青葉区役所 ・対象：区民、市職員 ・参加者数：51人
(3) 戸籍課登録窓口の混雑緩和対策＜新規＞（事業費：400） 戸籍課登録窓口において、転入・転出業務が集中し来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を専門スキルを持つ業者に委託し、その分の職員を窓口対応に充てることで、来庁者の待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上を図ります。 ・実施時期：４月～５月、３月	(3) 戸籍課登録窓口の混雑緩和対策 ・実施時期：４月～５月、３月 ・派遣日数：24 日 （他１日事前研修）
(4) 区庁舎等の環境整備（事業費：10,680） 区庁舎及び区民利用施設の環境整備を行います。あたたかい雰囲気の中、快適に乳幼児健診を受けていただけるよう、福祉保健センター１階をリニューアルし、「すくすくスペース（仮称）」を設置します。	(4) 区庁舎等の環境整備 ・福祉保健センター１階の改修に向けた検討 実施時期：４月～11 月 ・改修作業 実施時期：12 月～２月
11　青葉６大学連携事業＜重点＞＜拡充＞　区政推進課	予　算　452,000 円 決　算　292,386 円 差　引　159,614 円
青葉区にキャンパスがある大学と区が、知的、人的資源を相互に活用して連携をさらに深めるため、新たに「あおば大学連携学長会議（仮称）」を開催します。また、ホームページを開設し、大学連携事業の情報発信を強化します。（事業費：452） (1) あおば大学連携　学長会議（仮称）＜新規＞ 開催時期：６月頃 開催回数：１回程度	・星槎大学と連携協定を締結 締結日：４月19日 (1) あおば大学連携　学長会議 ・実施日：６月７日 ・実施場所：青葉区役所

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 担当者会議 実施回数：４回程度	(2) 担当者会議 ・実施回数：３回 ・実施日：４月26日、 ６月22日、10月５日
(3) ６大学連携講座 実施回数：各大学１回以上	(3) ６大学連携講座の開催 ア　特別連携講座 6大学の講義を区役所で実施 実施日：11月19日、 12月３日、12月10日 統一テーマ：「健康」 実施場所：青葉区役所 参加者数：延べ160人 イ　一般連携講座（全２回） ・横浜美術大学 実施日：７月７日 テーマ：現代美術羅針盤 実施場所：横浜美術大学 参加者数：84人 ・星槎大学 実施日：１月13日 テーマ：「介護のある暮らし」を考える～自分のときに、大切な人のために～ 実施場所：青葉区役所 参加者数：96人
(4) ホームページ制作・運営 実施時期：通年	(4) 情報発信の方法を検討

12　広聴推進・特別相談事業　区政推進課

予　算	3,271,000円
決　算	3,140,701円
差　引	130,299円

区民の皆さんから寄せられた提案を市政・区政の運営に役立てるため、区民会議活動の支援や「市民からの提案」などの広聴事業を実施します。 また、相談事業を実施し区民の皆さんが抱える様々な問題を解決する一助とします。 (1) 広聴事業の推進（事業費：499） 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。 ア 区民会議ニュースの発行：年２回予定 イ 区民会議公開講座の開催 等	(1) 広聴事業の推進 ・区民会議 第11期解散総会、第12期発足総会 実施日：４月22日 ア　区民会議ニュース 発行部数：10,500部 発行時期：９月、３月 イ　区民会議公開講座 「健康福祉公開講座」 実施日：１月21日

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 特別相談事業（事業費：2,772） ア 法律相談（弁護士、毎週火・水曜日、年100回） イ 司法書士相談（司法書士、毎月第1金曜日、年10回） ウ 税務相談（税理士、毎月第4木曜日、年8回 ※2・3月を除く）	(2) 特別相談事業 ア　法律相談 ・実施回数：100回 イ　司法書士相談 ・実施回数：10回 ウ　税務相談 ・実施回数：8回
13　地域での読書活動推進事業　こども家庭支援課	予　算　800,000円 決　算　559,188円 差　引　240,812円
青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、図書館、地区センター等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。（事業費：800）	
(1) 広報啓発 広報よこはま青葉区版、ホームページ、チラシによるイベント情報や図書貸出施設周知、及び啓発グッズによる活動のＰＲを行います。	(1) 広報啓発 ・広報よこはま青葉区版やチラシ作成等による活動PR ・イベント等が分かるイベントカレンダーを作成し、ホームページへ掲載 実施時期：毎月
(2) ネットワークづくり等 区内の施設や活動団体のつながりを深める会議などを開催します。また、区内13施設に対し、蔵書の充実を図ります。	(2) ネットワークづくり等 ・読書関係団体交流会 実施日：9月22日 実施場所：山内地区センター ・蔵書の充実 区内13施設で延べ108冊購入
(3) 講座等の開催 読書活動推進を図るための講演会やビブリオバトルなどを開催します。	(3) 講座等の開催 ・区民文庫サロンでのおはなし会 実施日：8月17日 ・講演会 講師：岸本　葉子氏 テーマ：ひとりを楽しむ人になる 実施日：2月17日 実施場所：山内地区センター 参加者数：161人 ・図鑑をテーマとした小学生向けビブリオバトル 実施日：7月2日 実施場所：山内図書館

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
14　商店街・中小企業地域貢献支援事業　地域振興課	予　算　948,000円 決　算　779,913円 差　引　168,087円
商店街及び中小企業と地域とのふれあい・賑わい・つながりを創出し、地域の活性化を目的とした取組を支援します。 (1) 商店街活性化事業（事業費：345） 各商店会及び区商店街連合会が地域で実施する集客イベント等を支援するとともに、積極的なＰＲを行います。	(1) 商店街活性化事業 ア　商店街集客イベントの広報（広報よこはま青葉区版７月号に掲載） （ア）７月実施 ・たまプラーザ夏祭り （たまプラーザ３商店会） ・サマーふぇすてぃばる　いちがお （市ヶ尾商栄会） ・桜台夏まつり （桜台商店会） ・ふるさと夏祭り （青葉台南商店会） ・ふるさと祭り盆踊り大会 （すすき野商店会） （イ）８月実施 ・あざみ野まつり （あざみ野商店会） イ　商店街活性化イベント等への助成金交付（各商店会等）
(2) 中小企業地域貢献支援事業（事業費：500） 地域や企業と連携しながら、区内中小企業や地域貢献活動を紹介するパネル展及び女性起業家等の講演会を開催します。	(2) 中小企業地域貢献支援事業 ア　広報よこはま青葉区版等で区内中小企業や商店を紹介（随時） イ　区内中小企業の紹介パネル展示 ・実施日：３月22日～30日 ウ　女性起業家支援セミナー（意見交換会）実施 ・実施日：３月５日 ・実施場所：WISE Living Lab ・参加者数：16人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(3) 消費生活推進事業（事業費：103） 消費生活推進員が行う消費生活の啓発活動を支援します。 また、高度化する消費生活被害防止対策として、広報よこはま青葉区版による注意喚起や公開セミナーを開催します。	(3) 消費生活推進事業 ア　消費生活推進員委嘱式・新任者研修 ・実施日：4月18日 イ　青葉区消費生活推進員定例会（年8回） ・実施日： 第1回：5月10日 第2回：7月25日 第3回：8月21日 第4回：9月19日 第5回：11月14日 第6回：12月21日 第7回：1月23日 第8回：3月29日 ウ　広報よこはま青葉区版9月号への啓発記事掲載 エ　区民まつり等での啓発活動の実施 ・出前講座（2回） 実施時期：10、3月 （千草台、すすき野） ・啓発活動（2回） 実施時期：10、11月 （もみの木台フェスタ、区民まつり）
15　区民活動支援センター事業　地域振興課	予　算　2,357,000円 決　算　2,378,684円 差　引　▲21,684円
区内の市民活動や生涯学習活動等を総合的に支援するため、活動場所や講師・団体等の情報提供のほか、市民活動・生涯学習推進に関する講座や市民活動団体の相互交流事業を実施します。（事業費：2,357） (1) 運営事業 ア　会議室・機材の貸出、情報収集・提供 登録団体が活動に利用する会議室や機材の予約受付・貸出及び、団体のイベントチラシなどの配架を行います。また、情報紙「青葉あしすと」を発行します。（毎月1回）	(1) 運営事業 情報紙「青葉あしすと」発行 （毎月2,000部）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 自主企画事業 ア　市民活動・生涯学習支援 区民の皆さんによる自主的な市民活動の活性化と、生涯学習支援を目的として、活動に役立つ講座を開催するとともに、登録講師や各種サークルに関する情報提供などを行います。	(2) 自主企画事業 ア　市民活動・生涯学習支援 ・活動団体パネル巡回展示 展示団体数：86団体 実施日：7月1日～28日 実施場所：アートフォーラムあざみ野ほか3か所 ・登録講師ガイドの発行 発行時期：9月 発行部数：1,000部 ・登録講師交流会 実施日：10月27日 参加者数：24人 ・活動活性化のヒント講座 実施日：3月16日 参加者数：12人 ・パソコン講習会 実施日：1月29～31日 参加者数：延べ38人 ・登録講師体験講座 実施日：3月4日、11日 実施講座数：8講座 参加者数：71人
イ　団体交流イベントの実施 利用団体同士の活動状況の周知や意見交換などを通じて顔の見える関係を作るとともに、幅広い視野で交流する場として、団体交流イベントを実施します。	イ　団体交流イベントの実施 ・区民交流センターまつり 実施日：11月23日 来場者数：2,000人 ・コラボレーションフォーラム （団体活動紹介、パネルトーク・交流会） 実施日：2月17日 実施場所：区民交流センター 参加者数：64人 参加団体：17団体 ・サロンコンサート 実施日：7月29日 出演者数：2団体16人 来場者数：57人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
2　安全・安心！防災・防犯・美化プロジェクト　**（決算）17,153,482円**	
1　青葉区防災の街づくり事業＜重点＞＜継続＞　総務課、福祉保健課、生活衛生課 予　算　6,584,000円 決　算　6,506,559円 差　引　77,441円	
青葉区の地域防災力の向上を目指し、行政、地域、学校、企業等あらゆる主体と連携して、区民の皆さんが、安全、安心を実感できる事業を展開します。 29年度は、28年９月に運用を開始した、緊急時に電話とラジオを活用して災害情報を伝達する「青葉区版防災情報伝達システム」の充実を図ります。また、鶴見川水系で新たな浸水被害想定が示されたことを受けて、区の防災マップを更新するなど、区民の皆さんにとってわかりやすい形で情報を提供します。	
(1) 分かりやすい防災マップの作成＜新規＞（事業費：3,052） 浸水や土砂災害など複数種に分かれてしまっているハザードマップを統合し、地域防災拠点などの情報を合わせて区民の皆さんにとって分かりやすい防災マップを作成します。	(1) 分かりやすい防災マップの作成 ・「青葉区民防災必携」の配布 実施時期：２月配布開始 作成部数：40,000部 （自治会町内会長、地域防災拠点運営委員長、防災関係機関等には個別配布済み）
(2) 青葉区版防災情報伝達システム（事業費：1,300） 専用防災ラジオの貸与先を特別避難場所など防災関係機関に拡充します。また、定期的に情報受伝達訓練を行います。	(2) 青葉区版防災情報伝達システム ・システム運用実績 土砂災害警戒情報の発表及び避難勧告の発令にかかる情報伝達 （８月１日、10月22日、３月９日） ・ラジオ貸与先（福祉避難所（特別避難場所）、災害時要援護者施設、区内小中学校等）の拡充 実施時期：８月～９月 ・情報受伝達訓練 実施回数：年４回 実施日：６月17日、９月１日、１月17日、３月11日 ・防災ラジオの一般販売 販売開始日：９月１日～
(3) 防災協定機関との連携（事業費：300） 日本体育大学等の防災協定機関と災害時に緊密な連携を図れるように合同訓練等を行います。	(3) 防災協定機関との連携 ・日本体育大学との合同訓練 実施日：10月14～15日

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(4) 防災ライセンスリーダーの養成（事業費：151） 横浜防災ライセンス青葉連絡会の会員に対して、スキルアップ研修会を実施し、災害時に地域で防災活動を担う人づくりを進めます。	(4)防災ライセンスリーダーの養成 ・横浜防災ライセンス青葉連絡会総会 実施日：5月20日 ・資機材取扱いDVDの作成（生活資機材） 実施時期：11月 ・スキルアップ研修 実施日：3月10日
(5) 定点診療拠点整備事業（事業費：396） 震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を追加で整備します。また、Yナース（横浜市災害支援ナース）に対して発災時における実際の活動内容の啓発を行うため、研修会を開催します。 ・防災物品整備 ・災害医療連絡会：年1回 ・Yナース向け研修会＜新規＞：年1回	(5) 定点診療拠点整備事業 ・各定点診療拠点へ物品等の配備（随時） ・災害医療連絡会議 実施日：3月26日 ・災害医療関係病院連絡会 実施日：3月29日 ・Yナース等向け研修会 実施日：10月28日
(6) 災害時のペット対策（事業費：105） ・飼い主の皆さんへ日頃の備えに関する啓発を実施します。 ・地域防災拠点の防災訓練等において、ペット受入のルール化の支援・説明会を開催します。	(6) 災害時のペット対策 ア 飼い主への啓発 展示及びイベント等における啓発 ・実施時期 窓口展示コーナー：通年 狂犬病予防注射会場（区民広場）：4月23日 区民まつり・健康フェスティバル：11月3日 広報よこはま青葉区版記事掲載：5月号お知らせ及び9月号防災特集 イ 拠点等での受入に向けた働きかけ（随時） ・地域防災拠点運営委員会連絡会 実施日：6月13日 ・拠点訓練 実施場所数：15か所 ・自治会等講習会 実施場所数：3か所

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(7) 危機管理対策（事業費：1,280） 区災害対策本部運用訓練を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指します。また、地域防災拠点の資機材保守や防災啓発を実施します。 ・新採用職員、青葉区転入職員に対する研修：４月～８月 ・区災害対策本部運用訓練：８月 ・震災時初動対応訓練：１月 ・地域防災拠点資機材の保守 ・備蓄品の更新 ・区防災計画の更新 ・新規防災マップの周知、ホームページ等の活用	(7) 危機管理対策 ・新採用職員等研修 実施日：４月14日 ・Ｊアラート鳴動時の初動対応訓練（区職員対象） 実施日：４月25日 ・関係機関風水害連携訓練 （警察、消防、土木事務所） 実施日：５月16日 ・テロ対策訓練 実施日：６月15日 内容：バスジャック及び毒劇物テロを想定 ・区災害対策本部運営訓練 実施日：８月29日 ・地域防災拠点動員者研修 実施日：７月22日、 ７月25日、 ８月３日 ・青葉区防災計画の改正 実施時期：２月 ・地域防災拠点資機材の保守（随時） ・ホームページの更新（随時）
2　災害時要援護者地域支えあい事業＜重点＞＜継続＞　総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課	予　算　616,000円 決　算　472,830円 差　引　143,170円
災害時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方などの安否確認や避難誘導が、近隣の助け合いにより行えるよう、あらかじめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための仕組みである「あおば災害ネット」を推進します。また、災害時要援護者の受入訓練を支援します。 (1) 支えあいカードの登録促進（事業費：486） 「支えあいカード」未登録の要援護者に対するダイレクトメールの送付や広報あおばでの周知、チラシの配布等、様々な方法で「あおば災害ネット」の取組みについて周知を図り、「支えあいカード」の登録を促進します。 ・ダイレクトメール発送時期：１月下旬 (2) 個人情報活用研修（事業費：30） あおば災害ネットの担い手が適切に個人情報を活用し、取組を円滑に進めるための研修を実施します。	(1) 支えあいカードの登録促進 ・チラシ作成 実施時期：12月 ・ダイレクトメール発送 発送数：1,654人 ・支えあいカード登録者数 2,936人 （３月31日時点） (2) 個人情報活用研修 ・実施日：２月28日 参加者数：約150人 テーマ：「つながり」de 安心・安全（日常の見守りから災害時まで）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(3) 災害時要援護者訓練支援（事業費：100） 特別避難場所において、災害時要援護者の受入訓練を実施します。また、地域防災拠点での災害時要援護者の受入訓練を支援します。 ・実施時期：２月	(3) 災害時要援護者訓練支援 ・福祉避難所（特別避難場所）訓練 実施日：３月３日 実施場所：奈良地域ケアプラザ 内容：シナリオに基づく開設及び要援護者の受入訓練 ・地域防災拠点訓練 実施日：11月19日 実施場所：奈良小学校地域防災拠点 内容：居室の使い勝手や車椅子利用者の動線など、要援護者の受け入れ体制の確認
3　防災、知ろう！健康づくり事業　福祉保健課	

予　算	1,088,000円
決　算	891,689円
差　引	196,311円

日常的に口腔や食を中心とした健康管理の大切さを認識し、災害時においても口腔ケアの自己管理や手洗いうがい、食の組合せを考えられるよう、リーフレットや教室を通して啓発活動を行います。 (1) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：960） ア　リーフレットの増刷 転入者配布用、講座用テキストとして配布活用 イ　啓発講座の実施 （ア）実施回数：年５回 （イ）会場：地域ケアプラザ、防災拠点など （ウ）対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者など （エ）実施内容：歯科医師による講座、演習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食、手洗い、うがいなど）	(1) 防災、知ろう！健康づくり事業 ア　リーフレットの増刷 増刷部数：15,000部 実施時期：11月 イ　啓発講座の実施 歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア、保健師による衛生講座、食生活等改善推進員会へ委託 ・実施回数：13回 ・実施時期：９月～１月 ・参加者数：延べ1,326人 ・実施場所：鴨志田緑小、市が尾中（２回）、さつきが丘小、荏田西小、黒須田小、奈良小、すすき野小、桂小、あかね台中、みたけ台小、さつきが丘地域ケアプラザ、ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
ウ　講座用レシピの開発、講座の委託	ウ　講座用レシピの開発(随時) ・災害時に役立つレシピリーフレットの印刷 印刷部数：3,000部 実施時期：3月 ※啓発講座（食生活等改善推進員会へ委託）については、上記イの啓発講座と同時に実施
(2) 外国人向け防災対策普及啓発事業（事業費：128） 外国人向けの研修の実施 ・実施回数：1回 ・対象者：区内在住者を中心とした外国人	(2)外国人向け防災対策普及啓発事業 外国人向け講座 ・実施日：3月10日 実施場所：区民活動支援センター 参加者数：22人
4　地域活動支援事業＜重点＞＜継続＞　地域振興課	予　算　3,349,000円 決　算　3,107,361円 差　引　241,639円
地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携をより一層強化します。また、地域や学校・商店街等が連携して行う自主的な防犯活動が、継続して行われるよう支援し、関係機関が一体となって、安全・安心な街づくりを推進します。	
(1) 自治会・町内会連携促進事業（事業費：1,830） ア　自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き毎月情報提供を行います。	(1) 自治会・町内会連携促進事業 ア　青葉区連合自治会長会定例会 ・実施時期：8月及び12月を除く毎月 ・実施場所：青葉区役所
イ　日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。	イ　自治会町内会長感謝会 ・実施日：3月8日 ・実施場所：青葉区役所 ※「個人情報保護法改正に伴う自治会町内会等向け個人情報取扱い説明会」を実施 実施日：4月11日、5月13日 実施場所：青葉区役所

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 自主防犯活動団体への支援（事業費：853） 自治会・町内会や学校・商店街等で行っている自主防犯活動団体に対し、防犯パトロールに必要な防犯啓発物品（ベスト・腕章・のぼり旗等）の支援を行います。 (3) 防犯意識向上のための啓発事業（事業費：666） 振り込め詐欺や空き巣等、犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ作成やグッズを配布し、啓発します。	(2) 自主的防犯活動団体への支援 防犯活動を行っている自主防犯活動団体に対し、防犯グッズを支給 ・実施時期：通年 ・支援実績：70団体 (3) 防犯意識向上のための啓発事業 ア　注意喚起啓発物品の作成（通年） ・振り込め詐欺防止ｳｪｯﾄﾃｨｯｼｭ 配布数：1,000個 実施時期：7月 ・振り込め詐欺防止通帳ﾎﾟｰﾁ 配布数：400個 実施時期：11月 ・振り込め詐欺防止マスク 配布数：2,000枚 実施時期：1月　等 イ　警察や関係機関と連係したキャンペーンでの啓発 実施時期：通年 ・青葉区振り込め詐欺対策協議会発足式 実施日：6月12日 ・振り込め詐欺被害防止対策出発式 実施日：7月5日 ・振り込め詐欺被害防止対策講習会（美しが丘地区） 実施日：9月11、20日
5　清潔できれいな街事業＜重点＞＜継続＞　地域振興課	

予　算	2,560,000円
決　算	2,429,008円
差　引	130,992円

清潔できれいな街づくりを推進するため、各種イベントや美化推進重点地区及び駅頭での「ポイ捨て禁止」啓発活動をはじめ、地域の自主的な美化清掃活動への支援を行います。 (1) 地域の美化活動への支援（事業費：2,490） ア　街の美化推進に係る地区連合町内会への支援 （①美化推進活動、②ごみネットボックス設置支援）	(1) 地域の美化活動への支援 ア　各地区連合町内会への街の美化推進活動及びごみネットボックス設置支援 ・補助金交付時期：8月

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　地域で実施される清掃活動への物的支援	イ　地域清掃活動実施団体へのごみ袋の提供 ・実施時期：通年 ・配付状況：39団体 10,561枚
ウ　美化活動推進功労者の表彰	ウ　まちの美化活動推進功労者表彰 ・実施日：11月20日 ・個人5、団体4、学校1を表彰
エ　美化推進員による美化推進重点地区の清掃及び啓発活動	エ　美化推進重点地区（あざみ野駅周辺）における美化推進員による啓発活動および清掃活動 ・実施時期：通年 （清掃活動は週3回、 啓発活動は月1回実施） ・実施日：4月26日、 5月31日、6月28日、 7月26日、9月27日、 10月25日、11月29日、 12月27日、1月31日、 3月28日
オ　「ポイ捨て禁止」啓発活動	オ　各種イベントや駅頭などでのポイ捨て禁止・歩きたばこの禁止啓発 ・実施時期：通年 ポイ捨て禁止プレートの配布 ・実施時期：通年 ・配布枚数：32枚
(2) 不法投棄・放置自動車対策（事業費：70） ア　不法投棄警戒システムの運用及び維持管理	(2) 不法投棄・放置自動車対策 ア　警報装置などの不法投棄警戒システムの運用と維持管理 ・設置場所：区内8か所

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　放置自動車及び不法投棄防止対策会議	イ　区（地域振興課・土木事務所）、資源循環局青葉事務所、消防署、警察署による会議 ・実施回数：年６回 ・実施日： ４月18日、６月13日、 ９月12日、12月12日、 １月16日、３月13日
ウ　不法投棄防止看板及びプレートの配布	ウ　不法投棄防止看板の配布 ・実施時期：通年 ・配布枚数：12枚
6　放置自転車・交通安全対策事業　地域振興課	

予　算	3,940,000円
決　算	3,746,035円
差　引	193,965円

駅周辺の自転車等の放置を防止するために「自転車等放置防止監視員」を配置します。また、こどもセーフティスクールや、各季の交通安全キャンペーン等を通じて、交通安全の啓発を行います。

(1) 自転車等放置防止監視員配置事業（事業費：170）
駅周辺に指定されている「自転車等放置禁止区域」内の放置台数が多い場所へ放置防止監視員を配置し、放置自転車等の防止と駐輪場利用を促します。

(1) 監視員配置事業
主要駅に監視員を配置し、監視及び啓発を実施
（道路局自転車対策強化事業費6,382千円（123日分×４駅）と併せて執行）
【区づくり】
・実施時期：４月～５月
・実施場所：藤が丘駅・江田駅
【区配】
・実施時期：４月～３月
・実施場所：青葉台駅・たまプラーザ駅・市が尾駅・あざみ野駅

(2) 児童交通安全教育推進事業（事業費：992）
児童の交通事故を減少させるため、区内小学校において、安全な歩き方や自転車の乗り方等の参加体験型交通安全教室（こどもセーフティスクール）を５校で実施します。

(2) 児童交通安全教育推進事業
こどもセーフティスクールの開催
ア　奈良小
・実施日：４月26日
イ　田奈小
・実施日：５月９日

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
	ウ　もえぎ野小 ・実施日：6月13日 エ　新石川小 ・実施日：6月20日 オ　鉄小 ・実施日：6月28日
(3) 高齢者交通安全教育推進事業（事業費：324） 高齢者や児童の保護者などを対象とした多世代が一緒に参加できる交通安全啓発事業を実施します。	(3) 高齢者交通安全教育推進事業 元石川高校を会場とする交通安全教室の実施 （高校生及び地域住民の皆様へスケアードストレート及び交通事故発生時の応急措置を学ぶ交通安全教室を実施） ・実施日：5月29日 ・参加者数：約1,040人
(4) スクールゾーン対策協議会（事業費：2,187） 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険個所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。	(4) スクールゾーン対策協議会 ・実施校数：32校 ・実施時期：6月～7月 ・路面表示の設置、補修 実施場所数：37か所
(5) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：267） 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。	(5) 青葉区交通安全対策協議会 ア　幹事会の開催 ・実施日：2月26日 イ　総会の開催 ・実施日：3月12日 ウ　主要駅頭で各季の交通安全運動に合わせ啓発キャンペーン ・実施日及び実施場所： 4月6日（たまプラーザ駅） 4月10日（市が尾駅） 7月11日（たまプラーザ駅） 9月21日（青葉台駅） 12月11日（青葉台駅） 12月20日（たまプラーザ駅）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
3　すくすく・いきいき！健やか暮らしプロジェクト	**（決算）24,884,771円**
1　子育て支援事業＜重点＞＜拡充＞　こども家庭支援課	予　算　5,851,000円 決　算　5,691,690円 差　引　159,310円
子どもたちが健やかに成長できる青葉区であり続けるために、地域における子育て支援の一層の充実を図ります。 (1) あおばこどもシステムつながりミーティング＜新規＞（事業費：20） 子育てしやすい地域づくり（あおばこどもシステム）を推進するために、子育ての現状・課題の共有や新たな取組について検討する場を設けます。 乳幼児・児童虐待・障害児・青少年の４分野の事業が、効果的に連動して実施されていることを目指します。 ・実施内容及び回数：４分野の関係機関・地域団体・子育てに携わる支援者等、代表者との会議（年４回程度） ・実施場所：区役所 (2) 子育て支援ネットワーク連絡会（乳幼児の子育て支援部会）（事業費：977） 乳幼児の子育て支援における連携体制を強化するため、子育て支援に関わる関係機関で、区及び地区単位の連絡会を開催します。 ・実施内容及び回数 ア　区内連絡会 区内の子育てを担う機関や団体の代表者が集まり、子育て支援に関する課題や情報の共有を図り、連携を強化します。（年１回程度） イ　地区別連絡会 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう 10 程度のエリアに分けて開催します。（各エリア年１回程度）	(1) あおばこどもシステムつながりミーティング ・実施日：５月19日、７月21日、12月15日、３月２日 ・実施場所：青葉区役所 ・出席者：乳幼児期の子育て支援・児童虐待防止・障害児支援・青少年支援の４分野の関係機関・地域団体・子育てに携わる支援者等 (2) 子育て支援ネットワーク連絡会 ア　区内連絡会 ・実施日：６月１日 ・実施場所：青葉区役所 ・出席者：子育て支援関係団体代表者（主任児童委員、保育施設、幼稚園、親と子のつどいの広場、子育て支援者等） イ　地区別連絡会 ・実施時期：９月～３月 ・実施回数：12回 ・実施場所：区内各地域ケアプラザ ・出席者：区内連絡会に参加した関係機関のほか、学校関係者、ボランティアや子育てサークル等

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(3) こどもの育ち応援事業＜新規＞（事業費：628） 幼児とその養育者を対象に、幼児の発育・発達を支援するため、体験型の学び場の提供や、講演会を開催します。 また、転入者等に対して、青葉区の子育ての魅力を発信するため、子育て発見ツアーや DVD の作成を、地域団体と協働して実施します。 ・実施内容及び回数 ア　あおば子育てカレッジ（なしかちゃんくらぶ） 幼児期の養育者を対象に、体験型の学びの場を提供します。 ・実施回数：月１回（６月から開催） ・実施場所：区役所	(3)こどもの育ち応援事業 ア　あおば子育てカレッジ （なしかちゃんくらぶ） ・実施回数：10回 ・実施場所：青葉区役所 ・参加者数：延べ244人
イ　講演会 幼児期の養育者を対象に、講演会を行います。 ・実施回数：年２回 ・実施場所：区役所	イ　講演会 ・第１回 実施日：１月15日 講師：今井 和子氏 テーマ:子どものイヤイヤ、どうしてますか？ ・第２回 実施日：３月９日 テーマ：こどもと楽しく遊ぶコツを学ぶ ・実施場所：青葉区役所 ・参加者数：延べ55人
ウ　私らしい子育て発見ツアー （Welcome あおば子育てツアー） 転入者向けに青葉区内のまち歩きをしながら、青葉区の子育て資源や魅力の紹介等を行います。 ・実施回数：年６回 ・実施場所：区内子育て関連エリア	ウ　私らしい子育て発見ツアー （Welcome あおば子育てツアー） ・実施場所及び実施日： あざみ野（５月29日） たまプラーザ（５月30日） 江田・市が尾（10月24日） 青葉台（10月30日） 寺家ふるさと村（10月31日） 藤が丘（11月13日） ・参加者数：延べ91人
エ　DVD による啓発 DVD を作成し、乳幼児健康診査等で上映します。 ・内容：行政情報、子育て資源、発見ツアーで歩いたまちの情報等の紹介	エ　DVD による啓発 青葉区の子育て情報をまとめた DVD を作成

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(4) 地域育児教室（事業費：989） 区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と、初めての子育てに戸惑う養育者の支援をします。 ・実施回数：月1回（8月、1月を除く）×18会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18会場 ・対象　：青葉区在住の第1子のおおむね0歳児とその養育者及び妊婦	(4) 地域育児教室 ・実施回数：180回 ・参加者数：延べ2,767組
(5) 地域子育て情報提供(事業費：1,339) 区内の子育て情報を提供するため、マップ等を改訂・増刷します。また、子育て情報提供員が区内の子育て情報を提供します。 ・作成部数：ワクワクMAP 10,000部（3月発行予定）	(5) 地域子育て情報提供 「子育てワクワク MAP」の改訂版発行 ・作成部数：11,000部 ・発行時期：3月 ・掲載内容：地域育児教室や子育て相談会場等の区内の子育て支援の場の紹介
(6) 赤ちゃん休憩室（事業費：400） 市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースで、母子が休憩等で利用できる場を、地域のボランティアと協働して提供します。 ・開所時間：月曜から金曜（祝日含む・年末年始除く）10時から16時まで ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース	(6) 赤ちゃん休憩室 ・開所日：月曜～金曜（祝日含む、年末年始除く） ・平均利用者数：15組／日（推計）
(7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：240） 乳幼児健康診査時の待合場所における見守り保育を行います。 ・実施回数：年96回 ・実施場所：区役所	(7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育 ・実施回数：96回
(8) 両親教室（パパの子育て教室）（事業費：1,190） 出産前から父親が育児の重要性を理解し、産後の母親のフォローにつながるよう支援します。 ・開催回数：合計21回 平日開催　年6回（隔月開催） 休日開催　年15回（毎月開催） 内訳）土曜日開催　年9回（偶数月及び7・9・3月） 日曜日開催　年6回（奇数月） ・開催場所：区役所（平日） 地域子育て支援拠点ラフール（土曜日） ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ（日曜日）	(8) 両親教室(パパの子育て教室) ・実施回数：21回 ＜内訳＞平　日　6回 土曜日　9回 日曜日　6回 ・参加者数：835人 ＜内訳＞平　日　188人 土曜日　359人 日曜日　288人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
2　保育園子育てスマイル事業　こども家庭支援課	予　算　573,000円 決　算　546,883円 差　引　26,117円
市立保育園が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を対象に、保育園や身近な公園などを会場として、様々な育児支援を実施します。	
(1) 子育て応援保育園（事業費：442） 保育園の部屋を開放して子育て中の方等が交流できる「ひだまり広場」や季節に応じた子育てに関する情報を掲載した「育児支援だより」の発行などの育児支援サービスを提供します。 保育のノウハウや乳幼児食作りの情報を提供することで、市立保育園が地域の身近な子育ての相談相手となります。 ア　ひだまり広場 子育て中の方等が交流できる場を提供し、保育士や地域のボランティアがサポートをします。 ・実施回数：年54回 ・実施場所：市立保育園6園 イ　情報提供 ・育児支援だより：年4回発行	(1) 子育て応援保育園 ア　ひだまり広場 ・実施回数：52回 ・実施場所：市立保育園6園 ・参加組数：400組 イ　情報提供 育児支援だより 年4回発行
(2) ふれあい給食（事業費：113） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。 ・提供食数：年150食 ・実施場所：市立保育園6園	(2) ふれあい給食 ・提供食数：165食 ・実施場所：市立保育園6園
(3) 青空おでかけパーク（事業費：18） 市立保育園が近隣の身近な公園を会場として、保育園の保育や遊び等を紹介します。 ・実施回数：年15回（3公園×5回） ・実施場所：3公園	(3) 青空おでかけパーク ・実施回数：15回 ・実施場所：3公園 ・参加組数：100組

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
3　児童虐待・ＤＶ対策事業　こども家庭支援課	予　算　294,000円 決　算　304,082円 差　引　▲10,082円
児童虐待やＤＶなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談への支援を行います。 (1) ＡＯＢＡ乳幼児デイレスパイトケア（事業費：104） 「児童虐待及び不適切養育の共有ランク表」における要保護児童で、養育者が子育てで悩みを抱えており、かつ、子どもとの分離を図ることが望ましいと区が認めたケースに対して、一時預かりにおいて実績がある保育所に子どもを預けることで養育者の心身が回復できるよう支援します。 ・実施時間：年112時間 (2) ＤＶ専門相談事業（事業費：190） ＤＶや離婚等に詳しい弁護士による法律相談を実施し、ＤＶ被害者等が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。 ・実施回数：月１回（年12回） ・実施場所：区役所	(1) ＡＯＢＡ乳幼児デイレスパイトケア ・利用件数：２件 ・実施時間：124.5時間 (2) ＤＶ専門相談事業 ・実施回数：12回 （相談件数：24件）
4　障害児支援事業＜重点＞＜新規＞　こども家庭支援課	予　算　454,000円 決　算　283,600円 差　引　170,400円
障害児及び保護者が、一人ひとりの障害特性やライフステージに応じた一貫した支援を受けられるよう、障害児サポートファイルを作成します。＜新規＞（事業費：454） ・作成部数：2,000部（３月発行予定）	「サポートファイル　かけはし」の作成 ・作業部会 実施時期：５月～２月 作成部数：2,000部 ・発行時期：３月 ※表紙・さし絵は、横浜美術大学に協力依頼し、学生が制作

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
5　青少年に関する相談・連携事業＜転換＞　こども家庭支援課	予　算　235,000円 決　算　214,968円 差　引　20,032円
「あおばこどもシステムつながりミーティング」における青少年育成の充実を図るため、乳幼児期から学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築します。	
(1) 青少年支援部会の運営＜新規＞（事業費：5） すべての子どもの育ちを支える仕組みづくりとして設置した「あおばこどもシステムつながりミーティング」において、シニア人材の活用による子育て支援等を企画・推進するため「青少年支援部会」を開催します。	(1) 青少年支援部会の運営 ・実施日：7月4日、8月29日、1月9日、3月6日 ・出席者：青少年指導員、PTA、学校地域コーディネーター、北部学校教育事務所、放課後キッズクラブ等
(2) 子ども・家庭支援相談（事業費：230） 子育てにおける育児・環境や性格・行動などの様々な悩みについて幅広い相談に対応します。	(2) 子ども・家庭支援相談
ア　相談者向け案内リーフレット作成 子ども家庭支援相談の案内のためリーフレットを作成し、保育園、学校等の関係機関を通じて広く配布していきます。 ・作成部数：12,000部（3月発行予定）	ア　相談者向け案内リーフレット作成 ・作成部数：12,000部 ・発行時期：3月
イ　青少年育成に関する公開講座の実施 専門家の講師を招き、子育てにまつわる様々な悩みに対して理解を深めるため実施していきます。 講座内容は昨年の講座後に実施したアンケートなどを踏まえたテーマについて実施します。 ・実施回数：年1回 ・開催場所：区役所	イ　青少年育成に関する公開講座の実施 ・実施日：12月5日 講師：ヴィヒャルト千佳こ氏 テーマ：思春期の生きにくさに向き合うために 参加者数：45人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
6　高齢者いきいき支援事業＜重点＞＜一部新規＞　高齢・障害支援課、福祉保健課	予　算　1,431,000円 決　算　1,086,552円 差　引　344,448円
高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進するため、交流イベント等を実施します。また、地域における高齢者の見守り活動の実施のほか、徘徊高齢者の早期発見のための取組やエンディングノート等を活用した介護予防の取組を推進するとともに、介護保険制度について広く知っていただくためのＰＲ事業を新たに実施するなど、地域における高齢者の支援を行います。	
(1) 高齢者いきがいづくり事業（事業費：288） ア　シニア社交ダンスの集い 高齢者による社交ダンスの集いを、関係団体との協働により開催します。 ・実施時期：10 月 ・実施場所：青葉スポーツセンター ・参加人数：400 人程度	(1) 高齢者いきがいづくり事業 ア　シニア社交ダンスの集い ・実施日：10月11日 ・参加者数：254人
イ　シニアいきいき芸能大会 高齢者による踊り、詩吟、コーラス等の練習成果発表会を、関係団体との協働により実施します。 ・実施時期：11 月 ・実施場所：青葉公会堂 ・出演者数：50 組200 人程度	イ　シニアいきいき芸能大会 ・実施日：11月23日 ・参加者数：49組136人
ウ　敬老祝品贈呈事業 区内最高齢者等に区から祝状、祝品を贈呈します。 ・実施時期：９月	ウ　敬老祝品贈呈事業 ・区長訪問 実施日：９月15日
(2) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：113） 概ね70 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に1 回程度の訪問や見守り活動を実施します。 ・対象世帯数：約1,500 世帯 ・全体研修会：年１回	(2) 青葉ふれあい見守り事業 ・全体研修会 実施日：６月７日 実施場所：青葉公会堂 テーマ： 『認知症の方、その家族に寄り添う～地域で安心して暮らし続けていけるように～』 参加者数：390人 ・地区代表者連絡会 実施回数：年２回 実施日：７月６日、 1月18日 ・見守り活動の実施（随時）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(3) 高齢者あんしん生活支援事業（事業費：959） ア 「あおば福祉保健サービスガイド」の作成 介護保険外サービスや区独自事業等を一冊にしたガイドを作成し、制度等の理解を促進し、適切なサービス利用に繋げます。 ・印刷部数：4,500 部（８月発行） イ 「介護者のつどい」の開催 介護者が安心して介護を続けられるよう支援し、介護者負担の軽減を図るために、「介護者のつどい」を開催します。 ・実施回数：約 50～60 回 （通年実施） ・実施場所：地域ケアプラザ 12 か所 ウ 徘徊ネットワークづくり事業 認知症等による徘徊高齢者の早期発見・支援のために、発見協力機関の拡充に取り組みます。 （参考）28 年度末の発見協力機関：58 機関 エ 介護予防推進事業 介護予防への取組を促すため、元気づくりフォーラムを開催し、介護予防の啓発、元気づくりステーション間の交流を図ります。また、エンディングノートを活用し、介護予防や権利擁護の普及啓発を行います。 ・元気づくりフォーラムの開催（10 月） ・エンディングノート啓発講座の開催 （地域ケアプラザ６か所と区役所で開催）	(3) 高齢者あんしん生活支援事業 ア「あおば福祉保健サービスガイド」の作成 ・印刷部数：4,500 部 ・発行時期：８月 ・配布方法：窓口配布 （区役所、地域ケアプラザ等） イ 介護者のつどい ・実施時期：通年 ・実施回数：152 回 ・実施会場：地域ケアプラザ ウ 徘徊ネットワーク事業 ・発見協力依頼 商店街、薬局、スーパー、高齢者施設等 ・商店街連合会サポート研修 実施日：９月 21 日 参加者数：42 人 ・徘徊認知症高齢者連絡会 実施日：２月９日 参加者数：49 人 ・発見協力機関数：58 機関 （29 年度末時点） エ 介護予防推進事業 ・元気づくりステーション交流会 実施日：３月６日 ・エンディングノート書き方講座 実施日：7 月 22 日 実施場所：青葉区役所 参加者数：109 人 地域ケアプラザ等での開催 ９月：たまプラーザ （参加者数：38 人） 10 月：すすき野 （参加者数：28 人） 11 月：さつきが丘 （参加者数：25 人） 12 月：奈良 （参加者数：23 人） １月：荏田西コミュニティハウス （参加者数：27 人） ２月：青葉台 （参加者数：24 人）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(4) 介護保険制度ＰＲ事業＜新規＞（事業費：71） ア　介護保険制度講演会 介護保険制度に関する講演会を実施します。 ・実施時期：11月	(4) 介護保険制度ＰＲ事業 ア　介護保険制度講演会 ・実施日：11月28日 ・第7期高齢者保健福祉計画素案説明会と同時開催 ・講師：栃本一三郎氏 （社保審介護保険部会委員） ・テーマ：社会で助け合う力（ソーシャル・キャピタル）で構築していく地域包括ケアシステム
イ　介護保険制度出前講座 地域に出向き、介護保険制度に関する講座を開催します。 ・実施回数：5回	イ　介護保険制度出前講座 ・実施回数：4回 ・参加者数：延べ98人
7　地域包括ケアシステムの推進＜重点＞＜新規＞　高齢・障害支援課	予　算　1,211,000円 決　算　842,900円 差　引　368,100円
いわゆる「団塊の世代」の多くが75歳以上の後期高齢者となる2025年に向けて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムを構築します。 (1) 区版指針策定及び周知（事業費：1,000） 28年度中に策定する市版行動指針に基づき、29年度に区版行動指針を策定し、周知を図ります。	(1) 区版指針策定及び周知 ・第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（よこはま地域包括ケア計画）と併せた骨子策定 実施時期：9月 ・区民に対する説明等 実施時期：11月 ・区版指針策定（完成） 実施時期：3月
(2) 医療・介護連携ツールの試行（事業費:59） 在宅療養者が安心して在宅で療養できるよう、医療・介護連携をさらに進めるためのツールの検討及び試行実施をします。	(2) 医療・介護連携ツールの試行 医療・介護連携ノート試行実績 ・試行期間：1月～6月 ・配付冊数：41冊 ・内容：緊急連絡先、支援者情報、病状、保険証や薬剤情報等 ・緊急時活用事例：3例 試行実績を検証し、本格運用に向けた準備を完了

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(3) 介護予防等を推進するための取組（事業費：152） 健康寿命延伸を目指して、健康づくり・介護予防等の施策検討及び実施等を進めます。	(3) 介護予防等を推進するための取組 ア　要介護度改善に資するための研修 ・区内ケアマネジャー対象 実施日：10月27日 ・地域ケア会議従事者対象 実施日：12月7日 イ　健康づくり・介護予防連絡会 ・実施回数：3回 ・実施日：5月11日、10月12日、2月14日 ・参加者：地域ケアプラザ、三師会、行政委嘱委員、ボランティア民間事業者等 ウ　ワーキンググループ ・実施回数：10回 ・各グループの内容： ・ロコモ予防の推進 ・元気づくりステーションの拡充 ・健康増進

8　障害者ふれあい事業＜重点＞＜一部新規＞　高齢・障害支援課

予　算	774,000円
決　算	774,000円
差　引	0円

地域による支え合いの充実及び障害者の社会参加を支援するため、障害者、ボランティア、区民の皆さんが一緒になって「障害者レクリエーション大会」や「ふれあい農園」を実施します。 また、精神疾患を対象とした支援を要する方の増加に伴い、精神保健福祉に関する普及啓発の講演会を実施するとともに、地域ケアプラザにおいてサロンの運営を行います。さらに、新たな取組として、生活支援センター閉館日である土曜日の午後にモデル的に発達障害のある方への支援の取組を開始します。 (1) ふれあい農園（事業費：140） ・実施時期：通年 ・農園所在地：下谷本町 ・収穫祭：7月 ・芋煮会：11月	(1) ふれあい農園 今年度は「花」など栽培品目を44品種から50品種に増加 ・収穫祭 実施日：7月27日 参加者数：約100人 （ボランティア約30人）

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 障害者交流レクリエーション大会（事業費：280） 「ふれあいまつり」 ・実施時期：6月 ・実施場所：青葉スポーツセンター ・参加人数：500人 ※平成28年度より「障害の有無にかかわらずふれあえる場」というコンセプトに変更し、参加者が倍増しています。	(2) 青葉ふれあいまつり ・実施日：6月17日 ・新たに「演芸会」を設けフラダンス、歌等の発表を実施 ・参加者数：680人
(3) 精神保健福祉普及啓発事業（事業費：354） ア　発達障害者支援モデル事業＜新規＞ 生活支援センター閉館日である土曜日の午後にモデル的にグループワークの場を設定し、支援する取組を進めます。	(3) 精神保健福祉普及啓発事業 ア　発達障害者支援モデル事業 (ア) 広報 ・広報よこはま青葉区版 ・地域ケアプラザ所長会 ・地域ユースプラザ (イ) 開催頻度・参加者数 5月より毎月第1土曜日実施 実施回数：10回 参加者数：98人
イ　普及啓発講演会 ・対象：一般市民	イ　普及啓発講演会 ・実施日：10月28日 ・講師：青木 崇 氏 （江田記念病院精神科部長） ・テーマ：「うつ病とその境界～死にたいなんてとんでもない～」 ・実施場所：山内地区センター ・参加者数：60人
ウ　地域交流促進事業 ・実施場所：地域ケアプラザ5か所 （奈良、美しが丘、さつきが丘、荏田、たまプラーザ） ・実施内容：生活支援センターが地域ケアプラザの支援を受け、サロンを運営	ウ　地域交流促進事業 各会場で月1回開催 実施回数：51回 参加者数：217人
9　青葉区健康長寿のまちづくり支援事業＜重点＞＜継続＞　福祉保健課	予　算　2,218,000円 決　算　1,826,276円 差　引　391,724円
健康寿命の延伸をめざして、ウォーキングやロコモティブシンドローム予防の普及啓発をすすめるとともに、健康に役立つ講座を開催します。 (1) 健康フェスティバル（事業費：1,100） 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による啓発イベントを区民まつりの一環として開催します。 ・実施時期：11月3日	(1) 健康フェスティバル ・実行委員会 実施日：8月17日 ・フェスティバル 実施日：11月3日 参加者数：6,147人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) ウォーキング＆ロコモティブシンドローム普及啓発事業 (事業費：373) 保健活動推進員やヘルスメイトと連携し、ウォーキングやロコモティブシンドローム予防の普及啓発をします。	(2) ウォーキング＆ロコモティブシンドローム普及啓発事業
ア　ロコモティブシンドローム普及啓発	ア　ロコモティブシンドローム普及啓発
（ア）保健活動推進員向けの研修会の開催 ・実施回数：1回	（ア）保健活動推進員向け研修会 ・実施日：9月13日 ・実施場所：青葉公会堂 ・講師：金山桂氏(作業療法士) ・テーマ：認知症を予防しよう ・参加者数：117人
（イ）ロコモ＆ウォーキング講座等の開催 ・実施回数：5回	（イ）ロコモ＆ウォーキング講座 ・第1回 実施日：2月6日 実施場所：荏田西コミュニティハウス ・第2・3回 実施日：3月15日、27日 実施場所：青葉区役所 ・参加者数：延べ52人
（ウ）食生活等改善推進員と連携したロコモティブシンドローム講座の開催 ・実施回数：3回	（ウ）食生活等改善推進員と連携した講座の開催 ・実施日：10月16日 実施場所：福祉保健センター 参加者数：26人 ・実施日：10月17日 実施場所：たまプラーザ地域ケアプラザ 参加者数：13人 ・実施日：2月23日 実施場所：田奈小学校 参加者数：115人
イ　保健活動推進員によるウォーキング活動の支援	イ　保健活動推進員によるウォーキング活動の支援
（ア）地域のウォーキング活動の企画・運営支援 ・各地区で随時実施	（ア）保健活動推進員向け研修会 ・実施日：8月1日 実施場所：青葉区役所 内容：歩き方等の基礎知識 参加者数：104人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
（イ）ウォーキングイベントの実施 ・実施時期：10～３月 ・実施回数：１回	（イ）ウォーキングイベント ・実施日：３月３日 内容：３コース（こどもの国～田奈、市が尾～すすき野、市が尾～寺家） 参加者数：184人
（ウ）「毎日歩こうウォーキングマップ」の改訂および印刷 ・実施時期：７～12月	（ウ）マップの改訂 ・１月　８コース 4,000部 ・３月　９コース 4,000部
(3) 食育推進普及啓発事業（事業費：100） 健康づくりに役立つ講習会をヘルスメイトと連携して実施します。 ・実施回数：５回	(3) 食育推進普及啓発事業 ・実施日：７月21日 実施場所：恩田地域ケアプラザ 参加者数：21人 ・実施日：10月27日 実施場所：もえぎ野地域ケアプラザ 参加者数：20人 ・実施日：11月24日 実施場所：ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ 参加者数：15人 ・実施日：２月14日 実施場所：藤が丘地区センター 参加者数：８人 ・実施日：２月22日 実施場所：美しが丘地域ケアプラザ 参加者数：16人
(4) 栄養士地域人材育成事業（事業費：45） 区内の給食施設等に従事する企業や施設の栄養士、食育関係の事業に従事する栄養士等を対象に情報共有、事例検討講演会を実施します ・実施回数：３回	(4) 栄養士地域人材育成事業 ・連絡会 実施日：８月８日、３月13日 ・講演会 実施日：８月30日 講師：川島 由紀子氏 テーマ：「効果的な栄養指導の実践」～栄養アセスメントの活用の仕方～ 実施場所：青葉区役所 参加者数：36人

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(5) 大学と進める青葉のウォーキング事業（事業費：600） 大学の教育・研究機能を活かしながら、区民の皆さんにウォーキングの魅力を発信します。 ア　区民向け講演会：１回 イ　ウォーキングイベント：２回	(5) 大学と進める青葉のウォーキング事業 桐蔭横浜大学との協定に基づく事業の実施 ア　区民向け講演会 ・実施日：５月13日 ・実施場所：プラーザホール ・講師：岩崎 寛氏 ・テーマ：花と緑で健康づくり講演会 ・参加者数：100人 イ　ウォーキングイベント ・第１回 「青葉バラウォーク」 実施日：５月20日 参加者数：56人 内容：美しが丘公園～荏子田太陽公園 ・第２回 実施時期：11月 （雨天により中止）
10　地域スポーツ振興事業＜重点＞＜継続＞　地域振興課	予　算　6,270,000円 決　算　6,262,373円 差　引　7,627円
地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ推進委員及び体育協会の活動を支援します。また、区民の皆さんの協力を得て参加型スポーツイベントを開催するなど、地域スポーツ振興に努めます。 (1) スポーツ推進委員支援事業（事業費：3,470） 地域でのスポーツ・レクリエーションなどの企画・運営やスポーツ事業の指導にあたるスポーツ推進委員の活動を支援します。29年度は委嘱替えに伴いユニフォーム支給等を行います。	(1) スポーツ推進委員支援事業 ア　市内各イベントへの参加協力 ・実施時期：通年 ・実施場所：市内各所 イ　スポーツ推進委員研修会 ・実施日：５月28日 参加者数：41人 ・実施日：７月２日 参加者数：82人 ・実施日：２月18日 参加者数：73人 ウ　区民グラウンドゴルフ大会 ・実施日：６月18日 ・実施場所：青葉スポーツプラザ ・参加者数：101人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
	エ　広報紙発行 ・発行部数：各11,000 部 ・発行時期：９月、３月 オ　ユニフォーム支給 ・実施時期 ポロシャツ・ハーフパンツ ６月21日配布（各178着）
(2) 区体育協会支援事業（事業費：500） 多くの区民の皆さんが参加できる各種スポーツ大会・イベント教室の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動を支援します。	(2) 区体育協会支援事業 ア　各種区民スポーツ大会及びイベントへの参加協力 ・実施時期：通年 ・実施場所：市内各所 イ　青葉スポーツフェスタ及び青葉スポーツ人の集い ・実施日：２月３日
(3) スポーツ振興イベント（事業費：2,300） 区民参加型の地域スポーツイベントとして、26年度から好評を博している区民マラソン大会を引き続き開催します。 高いニーズに応えるため、地域住民・各団体等との協働により、警察の協力も得ながら、持続可能な大会として運営していきます。	(3) スポーツ振興イベント 第４回青葉区民マラソン大会 ・実施日：11 月 26 日 ・種目：マラソン(10km) ・対象者：18 歳以上の区内在住・在勤・在学者 ・参加者数：771 人 ・募集時期：一次募集 7月24日～８月６日 ・応募状況：2.5 日間で定員に達し、募集終了

11　乳幼児健康づくり事業　福祉保健課

予　算	2,451,000円
決　算	2,024,783円
差　引	426,217円

乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕予防の知識及び予防接種の受け方について、普及を図るとともに、乳幼児期の食育について支援を図ります。	
(1) １歳児の歯の教室（事業費：1,010） １歳前後の歯の萌え始めの時期の子を持つ保護者に対し、むし歯予防に対する知識や、歯みがき技術の習得を目的に「ニコニコぴかぴか１歳児の歯の教室」を行います。 ア　実施場所及び回数 （ア）　福祉保健センター　10回 （イ）　地域ケアプラザ　3回	(1) １歳児の歯の教室 ・福祉保健センター：11回 参加者数：301組612人 ・地域ケアプラザ：３回 参加者数：70組143人 ・地域子育て支援拠点 ラフール：１回 参加者数：30組60人

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) なるほど！予防接種普及啓発事業（事業費：142） 複雑な予防接種制度の解説や不安の軽減、疑問が解消されるよう啓発を行います。	(2) なるほど！予防接種普及啓発事業 かかりつけ小児科医への相談案内のほか、予防接種案内のＤＶＤの活用、制度変更された部分をホームページなどの改訂で広く周知
(3) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,299） 子どものころからの「食」を通した健康づくりの普及を図ります。また食育関係者のスキルアップを図り、食育推進の連携を深めます。 ア　離乳食教室 （ア）実施回数：64回　（１回あたり定員35組） （イ）実施会場：区役所福祉保健センター （ウ）対象：離乳食期の乳児と保護者 （エ）実施内容：栄養講話、試食、 （２回食向け、３回食向け、完了期向け）	(3) 乳幼児の食育支援事業 ア　離乳食教室 ・実施回数：64回 ・参加者数：961組1,922人

12　快適で衛生的な暮らし支援事業　生活衛生課

予　算	405,000円
決　算	340,317円
差　引	64,683円

日常生活で最も身近なものである、食品、医薬品、ペット及び居住環境などについて、事業者への監視指導や検査を徹底するとともに、区民等の皆さんにタイムリーな情報提供や啓発に取り組み、快適な生活を支援します。	
(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：210） 飲食店や家庭における食中毒などの食品による事故発生を防止するため、営業者を対象とした講習会や区民の皆さんへの啓発を実施し、最新の情報を提供します。 また、高齢者施設や保育所などの社会福祉施設、高齢者食事サービスを行う団体等に対し、施設点検やわかりやすいパンフレットを活用し衛生管理支援を行います。	(1) 食品衛生関係普及啓発事業
ア　食品衛生責任者講習会 ・実施時期：６月	ア　食品衛生責任者講習会 ・実施日：6月6日～9日、11月21日 ・実施回数：５回 ・実施場所：青葉区役所 ・参加者数：延べ268人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青葉区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　営業者、区民の皆さん等への食中毒予防啓発 ・実施時期：随時	イ　食中毒予防啓発 ・食中毒予防啓発パネル展 実施日：8月1～3日 実施場所：区民ホール ・あおバリューラジオでの啓発 実施日：8月17日 ・食中毒予防キャンペーン 実施日：8月24日 実施場所：イトーヨーカ堂たまプラーザ店店頭 参加者数：650人 ・青葉区健康フェスティバルで食中毒予防啓発 実施日：11月3日 参加者数：500人
ウ　社会福祉施設、高齢者食事サービス実施団体等の衛生管理支援 ・実施時期：随時	ウ 社会福祉施設等衛生管理支援 ・実施時期：8月～3月 実施施設数：173施設 ・高齢者食事サービスボランティア衛生講習会 実施日：2月28日 実施場所：青葉公会堂会議室 参加者数：39人
(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：195） 犬猫の飼育に係るトラブルを減少させるため、適正飼育に関する啓発を実施します。 ア　猫の飼い方教室 ・実施時期：2月 イ　犬猫に関する相談対応 ・啓発用チラシの作成	(2) 動物の適正飼育推進事業 ア　猫の飼い方教室 ・実施日：2月17日（動物愛護センターと協働実施） ・参加者数：100人 イ　犬猫に関する相談対応 ・広報よこはま青葉区版5月号記事掲載 ・あおバリューラジオでの啓発 実施日：5月11日 ・みたけ台公園での啓発 実施日：4月24日

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
13　地域福祉保健推進事業　福祉保健課	予　算　1,569,000円 決　算　1,256,347円 差　引　312,653円
住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、27年度に策定した第３期青葉区地域福祉保健計画に基づき、区計画の取組を推進するとともに、地区別計画の推進支援を通して地域活動及び課題解決の支援を行います。	
(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：368） 区内の福祉・保健・医療関係団体の代表者等が集まり、地域福祉保健事業の情報共有、意見交換を行い、地域福祉保健計画の推進状況や振り返りなどについて話し合います。 ・実施時期：６月、３月	(1) 地域福祉保健推進会議 ・実施日：８月17日、 ３月15日
(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：313） 計画推進に関わる各種団体・委嘱委員等の代表者が集まる会議を設置し、地区別計画及び区計画の取組・課題等を検討し、計画推進の進捗管理を行います。 ・実施時期：５月、２月	(2) 地域福祉保健計画推進部会 ・実施日：７月12日、 ２月28日
(3) 地域福祉保健活動事例発表会（事業費：168） 福祉保健計画の啓発と地域の福祉保健活動の活性化のため、事例発表会を開催します。 ・実施時期：２月	(3) 地域福祉保健活動事例発表会 ・実施日：11月17日
(4) 第３期計画推進等（事業費：539） 27年度に策定した第３期青葉区地域福祉保健計画の推進にあたり、地区サポートチーム向け研修の実施や若い世代へ向けて計画をＰＲします。 ア　地区サポートチーム研修（年２回） イ　中学生版パンフレット作成	(4) 第３期計画推進等 ・地区サポートチームリーダー等向け研修 実施日：４月24、25日 ・地区サポートチーム研修 実施日：５月15日 ・地区別チーム会議（随時） ・中学生版パンフレットの作成 美しが丘中、すすき野中、あかね台中の３校で作成 完成時期：11月
(5) あおばdeスタートセミナー＜新規＞（事業費：181） 区民の皆さんを対象に、地域でサロンやインフォーマルサービス立ち上げのための担い手を育成する講座を実施します。	(5) あおばdeスタートセミナー ・実施時期（各５回） 第１期：７月～10月 第２期：10月～２月 ・実施場所：アートフォーラムあざみ野ほか ・メイン講師：岡田勇雄氏（IDEC女性起業家支援チーム） ・内容：活動の始め方についての講義と現場見学会の実施

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
14　青少年育成事業　こども家庭支援課	

予　算	3,430,000円
決　算	3,430,000円
差　引	0円

青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を創出します。

(1) 青少年指導員事業（事業費：1,870）
　青少年の健全育成を目的として、市及び県から委嘱した青少年指導員による区内各地区でのイベントの実施や夜間パトロールなどの活動を支援します。

(1) 青少年指導員事業
ア　青少年指導員研修会
・救急法講習会
　実施日：7月1日
　実施場所：山内地区センター
・野外活動研修会
　実施日：9月9日
　実施場所：くろがね青少年野外活動センター

イ　全市一斉統一行動パトロール
・実施日：7月15、22日

ウ　社会環境実態調査
・実施時期：7～8月
・対象：コンビニエンスストア、インターネットカフェ、まんが喫茶、古書店、映像ソフト・ゲームソフト取扱店

エ　区民まつりステージイベント運営
・実施日：11月3日
・実施場所：青葉公会堂

オ　全市統一行動キャンペーン
・実施日：11月5日
・実施場所：あざみ野駅

カ　広報紙発行
・発行部数：各10,300部
・発行時期：10月、2月

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 学校・家庭・地域連携事業（事業費：1,560） 学校を中心として、ＰＴＡ、地域の皆さんが協力して実施する青少年の健全育成に向けた取組を支援します。 また、地域ぐるみで児童の安全を図るため、「こども 110 番の家」のプレートを作成し協力者を広めます。	(2) 学校・家庭・地域連携事業 ア　事業内容 全 12 実行委員会(中学校区)で、盆踊り大会、運動会、防犯パトロール、清掃活動、地域懇談会、福祉体験学習等を実施 イ　推進協議会 ・実施日：5月 29 日 ウ　交流会 ・実施日：2月5日 エ　こども 110 番の家説明会 ・実施日：5月9日 オ　こども 110 番プレート ・新規作成枚数：500 枚 ・配布先：個人住宅、商店等 ・協力者数：約 3,300 件

4　彩りあふれる！花と緑プロジェクト　（決算）5,497,137 千円

1　花と緑があふれる街事業＜重点＞＜拡充＞　地域振興課、区政推進課

予　算	1,837,000 円
決　算	3,553,473 円
差　引	▲1,716,473 円

「フラワーネックレス青葉 2017」を契機に、区内を花でいっぱいにする取組を進めます。緑化ボランティアの支援・育成の他、「あおば一鉢活動」推進のための新規事業に取り組みます。 (1) ボランティア支援・育成事業（事業費：1,080） 花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」への支援や育成、活動場所の充実等に取り組みます。 ア　各活動場所の植栽活動に対する花苗等の支援 イ　育成・スキルアップのため研修会等を開催	(1) 緑化ボランティアの活動支援及び育成の実施 ア　活動場所（植栽・花壇等）への支援 ・実施時期：通年 ・支援実績：延べ 42 団体 イ　研修会 ・テーマ：「美しく魅せる花壇のつくり方」 実施日：5月 29 日 実施場所：青葉区役所 参加者数：25 人 ・テーマ：「タネから育てる花壇づくり」 実施日：10 月 24 日 実施場所：青葉区役所 参加者数：40 人

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
(2) 青葉花と緑事業、花と緑のフォトコンテスト 駅周辺の植樹ますに花を植え、管理していただける地域団体を募集します。 また、全国都市緑化よこはまフェアと連携した「フラワーネックレス青葉2017」の取組を促進するため、花のある風景や、区民の皆さんが育てた花を撮影したフォトコンテストを実施します。 ア　青葉花と緑事業＜新規＞(事業費：400) 実施時期：４月～12月 実施場所：３か所程度 イ　花と緑のフォトコンテスト＜新規＞(事業費：357) 実施時期：４～６月（作品募集）、 秋ごろ（作品展示）	(2) 青葉花と緑事業、花と緑のフォトコンテスト ア　青葉花と緑事業 ・整備場所：３団体10か所 （ア）青葉台商店会フラワーロードの会 青葉台駅前　１か所 （イ）(Gr)トポス和果 市が尾駅前　１か所 （ウ）江田駅周辺商店会 江田駅前　８か所 イ　花と緑のフォトコンテスト ・実施時期： ～６月４日（作品募集）、 ７月25日 （受賞作品の公表）、 ８月22日～27日 （作品展示） ・展示場所：横浜市民ギャラリーあざみ野 ・応募作品数：215作品 ・入選作品数：52作品
2　あおば地産地消の推進＜重点＞＜継続＞　区政推進課	予　算　313,000円 決　算　259,560円 差　引　53,440円
地産地消を推進するため、区庁舎での定期的な直売等により、区民の皆さんが青葉区内の農に触れる機会を創出します。また、地産地消に関わる人や物を紹介するリーフレット等を作成し、地産地消の魅力を発信します。 ・青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催 実施時期：通年 実施回数：12回（月１回） 実施場所：区役所１階（区民ホール） ・地産地消の魅力を紹介するリーフレット等の発行 印刷部数：1,000部	・広報よこはま青葉区版５月号特集掲載 ・青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催 実施時期：通年 実施回数：12回（月１回） 実施日：原則、毎月第３木曜 実施場所：区民ホール 参加店舗数：６店舗 ・リーフレットの改訂、発行 実施時期：３月

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
3　青葉エコ・スクール事業＜重点＞＜新規＞　区政推進課	予　算　400,000円 決　算　320,000円 差　引　80,000円
脱温暖化・創エネ行動に向けた区民意識を啓発するため、区内の小学校を対象にした出前講座「青葉エコ・スクール」を実施します。（事業費：400） ・実施時期：通年 ・実施回数：10回程度	青葉エコ・スクール (1)「出前講座」 ・実施時期：7月～1月 ・対象：区内小学校、放課後キッズクラブ ・実施回数：9回 ・参加者数：631人 (2)「小学生のためのエコ・デイキャンプ2017」 ・実施日：8月6日 ・実施場所：くろがね青少年野外活動センター ・参加者数：小学生23人
4　3R推進事業　地域振興課	予　算　1,454,000円 決　算　1,364,104円 差　引　89,896円
ヨコハマ3R夢プランの第2期目標の達成を目指し、燃やすごみと資源物の削減の推進を図るため、「①手つかず食品の削減、食べ残しをしない②生ごみの水切り③分別の徹底④せん定枝や草の乾燥⑤本のリユースを通した古紙の削減、容器包装等資源物の削減」に引き続き取り組んでいきます。（事業費：1,454） (1) 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進 ア　土による生ごみ減量化 「キエーロ（生ごみ処理器）講習会」	〈実績値〉 青葉区実績： ・一人1日あたりの総排出量（原単位）は615グラム （29年度目標：618グラム） -内 訳- ・燃やすごみ 399 グラム （29年度目標：402 グラム） ・資源物等 216 グラム （29年度目標：216グラム） (1) 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進 ア　キエーロ講習会 ・第1回 実施日：6月27日 参加者数：20人 ・第2回 実施日：8月24日 参加者数：29人 ・意見交換会 実施日：11月8日 参加者数：11人

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
イ　３R夢なクッキング教室	イ　３R夢なクッキング教室 （ア）藤が丘地区センター ・実施日：６月22日 参加者数：12人 ・実施日：10月19日 参加者数：７人 （イ）山内地区センター ・実施日：６月23日 参加者数：11人 ・実施日：10月20日 参加者数：７人
ウ　商店街等と連携した啓発	ウ　商店街等と連携した啓発 ・実施日：６月15日 実施場所：青葉台東急スクエア 参加者数：延べ895人 ・実施日：７月29・30日 実施場所：たまプラーザ駅前通り商店会　他 参加者数：延べ274人
エ　各種広報媒体を活用しての３R広報	エ　各種広報媒体を活用しての３R広報 ・コミュニティFMでの広報 実施日：５月31日 内容：ポイ捨て、歩行喫煙防止 実施日：６月８日 内容：３R夢イベントPR 実施日：７月13日 内容：食品ロス、水切り ・広報よこはま青葉区版 ７月号、12月号 トピックス他
オ　各種イベントへ参加しての３R啓発	オ　各種イベントへ参加しての３Rの啓発 ・フラワーネックレス青葉オープニングイベント 実施日：４月９日 ・区民まつり 実施日：11月３日　他

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
カ　自治会・町内会等での説明会、小学校等での出前教室	カ　自治会・町内会等での説明会、小学校等での出前教室 ・自治会・町内会等での説明会 実施回数：49回 ・小学校等での出前教室 実施回数：13回
キ　区民の皆さんの豊富な蔵書からご提供いただいた書籍を活用する「あおば区民文庫ボックス」の利用を広げ、読書推進を図るとともに、資源の有効活用を推進します。	キ　あおば区民文庫のＰＲ ・実施時期：通年 ・コミュニティＦＭでの広報 実施日：８月10日 ・広報よこはま青葉区版でのＰＲ 実施時期：７月、８月、１月号 ・本の受け入れ実績：27,310冊
5　住み続けたいまち！次世代郊外プロジェクト	**（決算）3,889,895円**
1　青葉みらいおこし事業＜重点＞＜継続＞　区政推進課	予　算　4,200,000円 決　算　2,191,675円 差　引　2,008,325円
区民の皆さんと行政との連携により、地域課題の解決を図り、青葉区の魅力を高めます。（事業費：4,200） ・補助金交付：申請に応じて審査の上、交付 ・専門家派遣：地域の課題解決の取組を支援するため、依頼に応じて派遣	・テーマ設定型事業 （花と緑にあふれるまちづくり） 補助金交付：３団体 交付決定：９月 (1)すすき野町内若葉会 すすき野公園内の一部（162㎡）にあじさい等を植付け。 (2)もみの木台自治会 道路沿いの植樹ます（121か所）に多年草等を植付け。 (3)荏田西５丁目自治会 ア　泉田向公園内の法面（280㎡）に芝桜を植付け イ　泉田向公園内の樹木に銘板を取付け ・専門家派遣：対象なし

平成29年度　個性ある区づくり推進費　自主企画事業費

青　葉　区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況
2　街づくり推進事業＜重点＞＜継続＞　区政推進課	予　算　942,000円 決　算　1,698,220円 差　引　▲756,220円
地域や関連機関の声を取り入れ、効果的に街の課題解決を図り、将来性のある街づくりを行います。	
(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：110） 区に関係する主要な事業者、団体、学校、メディア、各種公共機関等の代表者が集まり、区内の街づくりに関する情報や意見を交換します。 ・実施回数：1回	(1) あおば街づくり連絡協議会 ・実施日：10月31日 ・実施場所：青葉区民文化センター、青葉台フォーラム ・参加団体数：区内事業者等26団体
(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：32） 区内の良好な住環境の維持・保全など地域主導のまちのルールづくりへの支援を進めるため、まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・実施時期：2月	(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会 ・実施時期：2月 ・実施場所：青葉区役所 ・対象：建築協定運営委員会など区内まちづくり団体（55団体）
(3) 都市計画マスタープラン区プラン改定等（事業費：800）	(3) 都市計画マスタープラン区プラン改定等
ア　都市計画マスタープラン区プラン改定事業 改定案を都市計画審議会に付議し、改定します。 ・改定時期：8月	ア　都市計画マスタープラン改定事業 ・都市計画審議会 実施日：6月26日 ・改定：9月5日 ・広報よこはま青葉区版でのPR 実施時期：10月
イ　市が尾駅周辺サイン整備事業 市が尾駅周辺地区バリアフリー基本構想に基づき、市が尾駅周辺地区全体における「案内サインの改善」に向け、市が尾駅周辺地区案内サイン再整備計画を策定します。	イ　市が尾駅周辺サイン整備事業 ・市が尾駅周辺地区案内サイン再整備計画案説明会 実施時期：12月 ・市が尾駅周辺地区案内サイン再整備計画の策定 実施時期：1月

物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の状況について（青葉区契約分）

1　平成29年度の市内中小企業受注状況

(1)　物品

市内中小企業受注率は、件数で99.9%（昨年度比0.1ポイント減）、金額で99.1%（昨年度比0.9ポイント減）となりました。

(2)　委託

市内中小企業受注率は、件数で98.5%（昨年度比0.8ポイント減）、金額で97.2%（昨年度比2.6ポイント減）となりました。

2　平成29年度の受注機会増大に向けた取組

契約の相手方を選定する際に、やむを得ない場合を除き、原則市内中小企業を選ぶことを徹底しました。

市内中小企業者への発注状況（青葉区契約分）

	区分	契約実績　※単独随意契約及び大規模契約を除く							
		市内中小企業契約実績							
		件数	構成比率	前年度からの増減	金　額	構成比率	前年度からの増減	件数	金　額
		件	%	ポイント	千円	%	ポイント	件	千円
平成29年度	物品	1,065	99.9	▲0.1	91,730	99.1	▲0.9	1,066	92,521
	委託	130	98.5	▲0.8	90,073	97.2	▲2.6	132	92,691
平成28年度	物品	1,074	100	0.3	81,843	100	5.4	1,074	81,843
	委託	143	99.3	1.4	104,048	99.8	2.5	144	104,295

※　財政局契約部による全区局調査と同じ基準で集計しています。
※　「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績に占める割合です。
※　各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
※　「契約実績」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）」を除いたものです。

＜参考＞　青葉区の区民利用施設における指定管理者の状況

指定管理者制度を導入している区民利用施設：２４
（内訳）
地区センター：６、地域ケアプラザ：９、コミュニティハウス：２、
スポーツ会館、こどもログハウス、区民文化センター、老人福祉センター、
スポーツセンター、公会堂、福祉保健活動拠点：各１

企業及び共同事業体が指定管理者となっている施設：４
公益社団法人、社会福祉法人、NPO法人が指定管理者となっている施設：２０